

令和 5 年度
中間市地域公共交通計画策定業務委託

市民アンケート調査 実施計画書（案）

令和 5 年 8 月



[目次]

1. 調査概要.....	1
2. 対象者の抽出.....	2
3. 配布物・回収物のイメージ.....	3
4. 調査票の作成.....	5
5. スケジュール.....	8
6. 補足対応(WEB 回答).....	9

1. 調査概要

市民における将来的な利用ニーズ、本市の交通計画の方向性、将来のあり方などの定性的な意見について把握するため、市民を対象としたアンケート調査を実施する。

この時、一般市民全体を対象にすると、公共交通非利用者の行動特性や公共交通ニーズの把握が中心となることや、公共交通利用の潜在需要が高いと考えられる高校生や高齢者からの有効回答数が見込めないと想定されるため、以下の3層に区分してアンケート調査を実施する。

- i) 一般市民（19歳以上 64歳以下）
- ii) 高校生（15歳～18歳）
- iii) 高齢者・免許返納者（65歳以上）

表 調査概要

主な調査内容	把握したい内容		
	一般市民	高校生	高齢者・免許返納者
調査目的	買い物や通院、通勤、通学などの日常的な移動実態を把握するとともに、公共交通の利用実態や改善要望などを把握		
対象	居住する19歳以上 64歳以下	居住する15～18歳	居住する65歳以上
配布票数	800票	500票	500票
	合計 1,800票		
抽出方法	・住民基本台帳からの無作為抽出		
実施方法	・郵送配布 ・郵送回収		
	＜補足対応＞ ・回答数を増やすため、バス車内等に、一定期間 WEB 回答用のバナーを掲載		
調査時期	令和5年9月23日～10月9日		

表 調査実施における役割分担

主体	調査の準備	調査の実施	整理・とりまとめ
発注者	・対象者の無作為抽出 ・宛名ラベルの印刷、貼付、発送	・問合せ対応	・調査結果の確認
受注者	・調査計画、調査票の作成 ・調査票等の印刷、封入	・問合せ対応 ・調査票の回収	・入力、集計、分析 ・調査結果のとりまとめ

2. 対象者の抽出

地区ごとの特徴・特性を把握するため、小学校区（6地区）で地区を区分し、アンケート調査票を配布する。

対象者については、地区区分ごとの性別・年齢層別に、住民基本台帳から無作為抽出する。地区ごとの配布票数を下表に示す。

表 地区ごとの配布票数

小学校区	性別	地域・性別・年齢区分別配布票数												合計
		高校生	一般市民						高齢者・免許返納者					
		15～18歳	19～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～89歳	90歳以上		
底井野	男	22	10	9	9	10	4	4	4	3	4	2	81	
	女	14	6	7	8	9	5	4	5	4	7	3	72	
中間東	男	67	18	18	24	26	13	10	14	10	13	2	215	
	女	65	17	18	24	30	13	11	17	15	21	7	238	
中間	男	32	15	13	15	16	6	6	8	6	8	1	126	
	女	32	13	11	15	16	8	6	11	9	15	4	140	
中間北	男	39	11	12	13	13	8	7	8	6	6	1	124	
	女	28	11	12	13	14	9	8	9	7	9	3	123	
中間南	男	69	16	17	25	21	11	10	14	12	16	3	214	
	女	59	14	16	25	23	13	13	18	15	24	10	230	
中間西	男	35	9	8	13	12	5	6	8	6	8	1	111	
	女	38	9	8	13	14	6	7	10	8	11	2	126	
合計	男	264	79	77	99	98	47	43	56	43	55	10	871	
	女	236	70	72	98	106	54	49	70	58	87	29	929	
	計	500	149	149	197	204	101	92	126	101	142	39	1,800	
3区分別合計		500	800						500					1,800

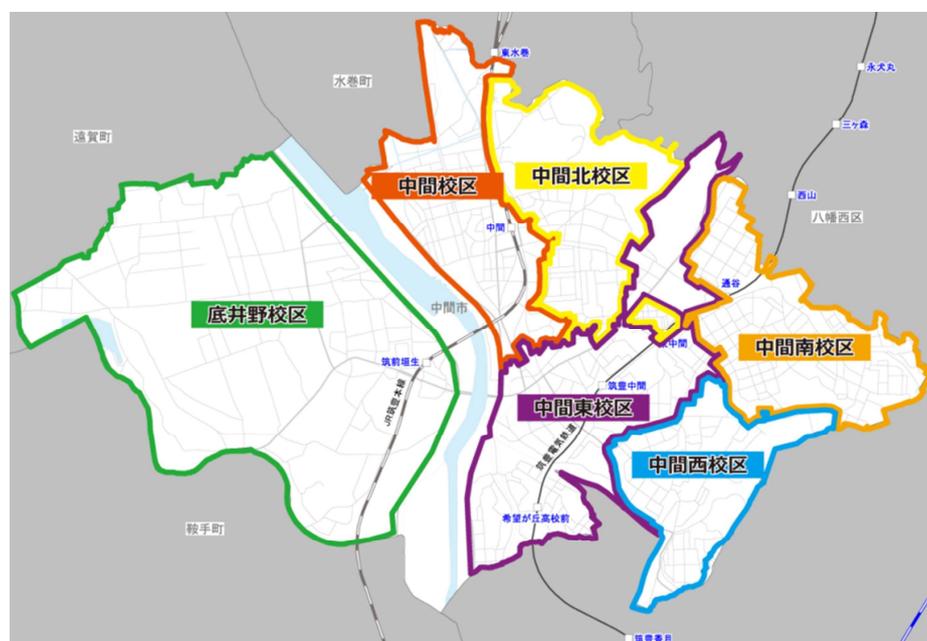


図 地区区分図

3. 配布物・回収物のイメージ

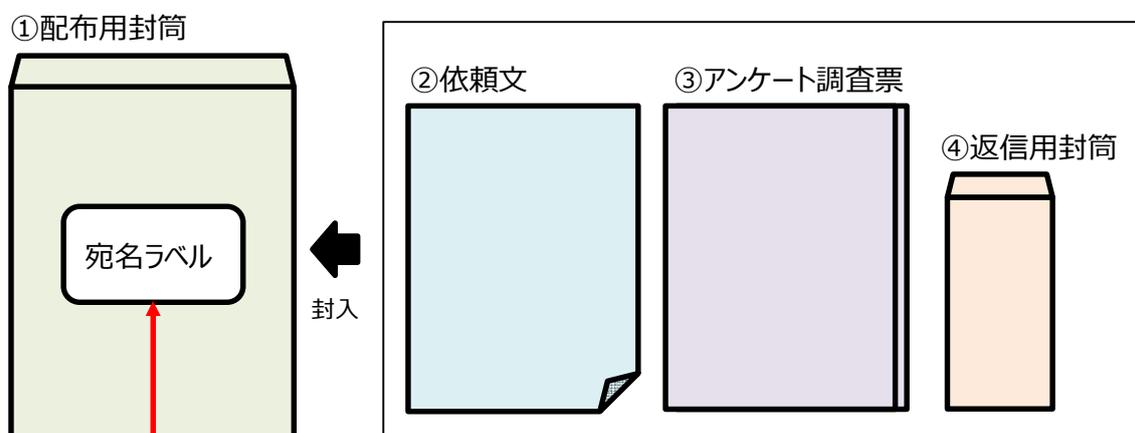
本調査では、以下の印刷物を作成するものとし、①に②～④を封入・封緘した上で、対象者の宛名ラベルを貼付、郵便局に投函する。

また、回答記入後のアンケート調査票は、返信用封筒に入れて返信投函される流れとなり、返信先は、受注者（株式会社ケー・シー・エス）宛とする。

表 配布物の概要

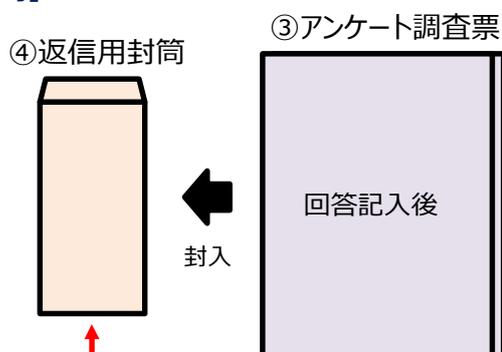
配布物	概要
①配布用封筒	・角型 2 号
②依頼文	・A4 サイズ、白黒
③アンケート調査票	・A4 サイズ、白黒、複数枚をホッチ止め
④返信用封筒	・長型 3 号

【配布時】



市 : 無作為抽出した対象者の宛名を宛名ラベル（シール）に印字し、封筒に貼付けて、投函

【返信時】



宛名は、受注者（株式会社ケー・シー・エス 行）とする。

<原稿（案）－配布用封筒・返信用封筒>



中間市の地域公共交通に関するアンケート調査

【調査ご協力をお願い】

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
 現在、中間市では、市内における移動手段の確保や日常生活の支援に係る検討を行うために、「中間市地域公共交通計画」を策定することとしています。
 交通計画策定にあたり、本市のこれからの公共交通のあり方を検討する上での基礎資料とするため市民アンケート調査を実施することとしました。
 お忙しい中、大変恐縮ではございますが調査の趣旨・目的をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

**中間市の公共交通について
 あなたの”声”をお聞かせください！**



記入後の調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、
令和5年10月9日（月） までにポストに投函してください。

【調査実施主体】 **中間市地域公共交通会議**
事務局：中間市 都市計画課（担当：宗廣）
 TEL：093-246-6155

【調査委託機関】 (株) ケー・シー・エス 九州支社 （担当：西本）
 TEL：092-472-4521

8 1 2 8 7 9 0

201

福岡市博多区博多駅前一丁目四番四号

東京建物博多ビル七階

中間市の地域公共交通に関するアンケート調査

【調査委託機関】
 株式会社ケー・シー・エス九州支社 行

返信用封筒



<原稿（案）－依頼文・アンケート調査票>

別紙参照。

4. 調査票の作成

1) 調査項目の設定

① 一般市民（19歳以上64歳以下）

アンケート調査で把握すべき項目は以下のとおりとする。

表 一般市民アンケートの調査項目

	主な調査内容	把握したい内容
アンケート共通案	◆個人属性項目（性別、年齢、職業、居住地等）	
	◆日常生活、暮らしの行動パターンの把握	
	・買物（食料品、日用品）や通院、通勤はどこに行っているか。どのような交通手段を利用しているか。 ・利用している時間帯、頻度は。	→現状の行動特性・ODの把握 →交通手段、頻度の把握
	◆日常生活、暮らしていく上で公共交通を利用しない理由の把握	
	・買物（食料品、日用品）や通院、通勤で公共交通を利用しない理由。	→公共交通のあり方、方針、具体施策の検討材料として活用
	◆公共交通の利用状況、公共交通に対する考えの把握	
	・現状の公共交通の利用実態（利用頻度、外出目的）。 ・公共交通を利用しない理由。 ・現状の公共交通の乗継実態。 ・現状の公共交通に対する改善要望。 ・今後の公共交通のあり方についての考え。	→公共交通の現状の利用実態を把握 →公共交通のあり方、方針、具体施策の検討材料として活用
◆自由回答		

② 高校生（15歳～18歳）

③ 高齢者・免許返納者（65歳以上）

高校生及び高齢者については、「①一般市民」への調査項目に、それぞれ以下の項目を追加して把握する。

表 高校生、高齢者・免許返納者アンケート【二次調査】の調査項目（案）

	主な調査内容	把握したい内容
② 高校生	◆通学の行動パターンの把握	
	・通学先はどこか。 ・どのような交通手段を利用しているか。	→現状の行動特性・ODの把握 →交通手段の把握
	◆通学移動ニーズ等の把握	
	・現在利用している交通手段を使う理由。 ・公共交通への要望、利用しない理由。	→公共交通のあり方、方針、具体施策の検討材料として活用
③ 高齢者	◆免許返納実態等の把握	
	・免許返納の意向。 ・免許返納後に利用すると思われる交通手段。	→公共交通のあり方、方針、具体施策の検討材料として活用
	◆外出時の不便さの把握	
	・現在の外出時の不便さの有無。 ・不便さの内容。	→公共交通のあり方、方針、具体施策の検討材料として活用
	◆日常の買物や通院における支援サービスの把握	
	・買物や通院で利用されている支援サービス。 ・買物や通院で今後利用したい支援サービス。	→公共交通のあり方、方針、具体施策の検討材料として活用

2) 調査票作成上の留意点

調査票の作成にあたっては以下の点に留意する。

表 調査票作成上の留意点

サイズ	○文字の判別のしやすさを考慮し、文字のサイズは原則として11ポイント以上とする。
フォント	○上記と同様、文字の判別のしやすさを考慮し、ゴシック系のフォントを基本とする。
配色	○配色は白地に黒文字とし、白抜き文字などは極力使用しない。 ○なお、紙質については光沢の強いものは避ける。
文章	○主語・述語等の関係が分かりにくくなる長文は避け、できるだけ短く簡潔な文章とする。
設問構成	○できるだけシンプルな設問構成とする。 ○条件付き付問（①と回答した方は問5へ、②と回答した方は問6へ、など）を設定する場合、矢印などにより次の設問に分かりやすく誘導する工夫を行う。
レイアウト	○特に設問内容が大きく変わる箇所には余白を設ける、必要に応じて簡単なイラストを配置する等、わかりやすく回答意欲を損なわないレイアウトを工夫する。
その他	○専門的な用語は回答者の混乱・誤解を招く可能性があるため、原則として使用しない。

5. スケジュール

調査準備から調査票の配布・回収までのスケジュールを以下に示す。

表 調査スケジュール

月	日	曜日	発注者 対応	KCS 対応		
8月	9	水				
	10	木				
	11	金・祝				
	12	土				
	13	日				
	14	月	対象者の抽出		調査計画書（案）作成	
	15	火		調査票（案）作成		
	16	水		依頼文書（案）作成		
	17	木		封筒（案）作成		
	18	金				
	19	土				
	20	日				
	21	月				
	22	火		調査票（案）確定		
	23	水		依頼文書（案）確定		
	24	木		封筒（案）確定		
	25	金			★交通会議	
26	土					
27	日					
28	月	封筒原稿の確定				
29	火					
30	水					
31	木					
9月	1	金	調査票確定 依頼文書確定	返信用封筒の 郵便局申請手続き		
	2	土		原稿一式 修正対応		
	3	日				
	4	月				
	5	火				
	6	水				
	7	木				
	8	金		原稿一式 校了		
	9	土				
	10	日				
	11	月		宛名シール作成	印刷、封入封緘	
	12	火				
	13	水				
	14	木				
	15	金				印刷物一式 市へ発送
	16	土				
	17	日				
18	月・祝					
19	火	印刷物一式 市に到着				
20	水					
21	木	宛名シール貼り				
22	金	投函				
23	土・祝					
24	日					
25	月					
26	火					
27	水					
28	木					
29	金					
30	土					
10月	1	日	アンケート回答期間（約2週間）			
	2	月				
	3	火				
	4	水				
	5	木				
	6	金				
	7	土				
	8	日				
	9	月・祝		アンケート提出〆切		
	10	火			入力・集計・とりまとめ開始	
	11	水				

6. 補足対応（WEB 回答）

少しでも多くの回答票を得るため、WEB 回答用に作成したアンケート調査票で回答してもらえるよう、アンケート調査票へリンクする QR コードが印字されたチラシを、JR、筑豊電気鉄道の駅構内、路線バスのバス停、コミュニティバスの車内に掲載するものとする。

【掲載箇所候補】（要協議）

- JR、筑豊電気鉄道の駅構内
- 路線バスの市内バス停
- コミュニティバスの車内

■掲載チラシ（イメージ）

中間市の地域公共交通に関する
市民アンケート調査 にご協力ください。

スマートフォンでQRコードを読み取って、アンケートにご回答ください。

期間 **9/23** 土 ▶ **10/9** 月

対象 **15** 歳以上の **中間市** 在住の方



【実施主体】 中間市 都市計画課 交通対策係 〒809-8501 福岡県中間市中間1丁目1-1
 電話 093-246-6155 (直通)